



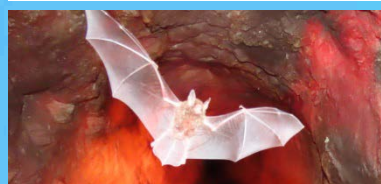
棚橋 幸則
2011年入社

入社後から建設コンサルタントの建設環境分野を担当する部署に所属し、中部圏内を主として自然環境・生活環境に係る業務に従事してきました。2019年4月から、浜松河川国道事務所管内における三遠南信自動車道の道路整備事業に携わっています。



事業予定地近傍に生息する希少猛禽類(サシバ)

<鳥類(猛禽類)モニタリング調査>



<コウモリ保全対策検討>



<植物モニタリング調査>



<安全管理(KY)ミーティング>

・建設コンサルタント業を選んだ理由

私が建設コンサルタント業を選んだ理由は、自身が携わった事業が形になり、社会に貢献できることに魅力を感じたことにあります。

インフラ整備は、多発する激甚災害等から人々を守ること、生活環境を改善し、生活の質を向上させること、移動時間短縮による生産性向上等、非常に重要な役割を果たしています。その中で、建設コンサルタント業は、インフラ整備の計画・調査・設計等を担っており、一から思い描いて進められることに誇りを感じています。

・本業務での私の役割

現在の業務では、環境に配慮した道路整備に向け、計画路線近傍に生息する希少動植物を対象とした調査をするとともに、調査結果をとりまとめて事業影響を評価し、保全対策の立案を行っています。

・未来をつくる若手・女性技術者の皆様へ

建設コンサルタント業は、環境面、コスト面、施工面等、あらゆる分野から事業を進めるために重要な役割を担っており、人々の豊かな生活を思い描いて知的サービスを提供し、社会に貢献しています。自分の技術力を生かして直接的な社会貢献ができるこの仕事は、非常に魅力あふれるものだと思います。一緒に「この国の未来を支える」仕事に携わってみませんか？